

令和元年度全国少年消防クラブ交流大会の開催

総務省消防庁地域防災室

令和元年7月31日(水)から同年8月2日(金)にかけて「令和元年度全国少年消防クラブ交流大会」が徳島県徳島市で開催され、全国各地から53の少年消防クラブ、364名(クラブ員278名、指導員86名)が参加しました。

少年消防クラブ交流大会は、将来の地域防災の担い手育成を図るため、少年消防クラブ員が消防の実践的な活動を取り入れた訓練等

を通じて他の地域の少年消防クラブ員との親交を深めるとともに、消防団等から災害の教訓や、災害への備え等について学ぶことを目的に、平成24年度から消防庁が実施しています(共催：徳島県・徳島市・(公財)徳島県消防協会・(公財)日本消防協会・(一財)日本防火・防災協会)。

交流大会に参加した53クラブ

都道府県	クラブ名
北海道	伏古本町ひまわり少年消防クラブ(札幌市東区)
	西町少年消防クラブ(札幌市西区)
宮城県	志津川中学校少年防災クラブ(南三陸町)
山形県	山形市南沼原地区少年消防クラブ(山形市)
埼玉県	三郷市少年消防クラブ(三郷市)
	吉川松伏少年消防クラブ(吉川市)
	西入間少年少女消防団(毛呂山町)
千葉県	浦安市少年消防団(浦安市)
東京都	日本橋消防少年団(中央区)
	芝消防少年団(港区)
	日本堤消防少年団(台東区)
	大井消防少年団(品川区)
	大森消防少年団(大田区)
	矢口消防少年団(大田区)
	蒲田消防少年団(大田区)
	豊島消防少年団(豊島区)
	尾久消防少年団(荒川区)
	本田消防少年団(葛飾区)
	昭島消防少年団(昭島市)
	町田消防少年団(町田市)
	日野消防少年団(日野市)
	秋川消防少年団(あきる野市)
	神奈川県
大和市少年消防団(大和市)	
愛知県	豊田市立御蔵小学校少年消防クラブ(豊田市)
	尾張旭市少年少女消防団(尾張旭市)
三重県	亀山市少年消防クラブ(亀山市)

都道府県	クラブ名
京都府	城陽少年消防クラブ(城陽市)
大阪府	河南町ファイアジュニア(河南町)
兵庫県	魚崎ジュニア防災チーム(神戸市東灘区)
	ひよどり台防災ジュニアチーム(神戸市北区)
	東川崎防災ジュニアチーム(神戸市中央区)
	たつの・太子少年消防クラブ(太子町)
広島県	青崎地区少年消防クラブ(広島市南区)
	比治山学区少年少女消防クラブ(広島市南区)
	元宇品学区少年消防クラブ(広島市南区)
府中町少年少女消防クラブ(府中町)	
山口県	厚南地区少年消防クラブ(宇部市)
徳島県	徳島市加茂名小学校少年消防クラブ(徳島市)
	うずしお少年少女消防クラブ(鳴門市)
	穴吹少年少女消防クラブ(美馬市)
	板野東部少年少女消防クラブ(北島町)
愛媛県	久万中学校少年消防クラブ(久万高原町)
	美川中学校少年消防クラブ(久万高原町)
高知県	南国市少年消防クラブ(南国市)
	吉川子ども防災クラブ(香南市)
	赤岡町少年防災クラブ(香南市)
福岡県	くすばし少年消防クラブ(北九州市八幡西区)
佐賀県	唐津市鏡少年消防クラブ(唐津市)
熊本県	ひかり児童館少年消防クラブ(八代市)
	西瀬少年消防クラブ(人吉市)
宮崎県	赤江中学校消防クラブ(宮崎市)
鹿児島県	田皆少年消防クラブ(知名町)

【少年消防クラブとは】

少年少女が防火及び防災について学習するための組織であり、日頃、防火パトロールや防火・防災に関する研究発表会の実施などの活動をしています。平成30年5月1日現在のクラブ数は4,647団体で、クラブ員は約41万人が活動しています。

【1日目】 7月31日（水）

17:00～	【オリエンテーション】（説明会）
17:30～	【交流会開会】 ・クラブごとの自己紹介 ・伝統芸能鑑賞「阿波踊り」

交流会の1日目は、オリエンテーションと各クラブの自己紹介を行いました。



また、徳島県の阿波踊り連「娯茶平」の方々にごちゃへい、阿波踊りの実演と踊り方についての御指導をいただき、参加者全員で阿波踊りを体験しました。



阿波踊り連「娯茶平」の皆さん

【2日目】 8月1日（木）

8:30～	【リハーサル】
9:00～	【開会式】
9:30～	【合同訓練】クラブ対抗リレー
12:30～	【合同訓練】クラブ対抗障害物競走
14:00～	【閉会式】



－主催者挨拶－
消防庁 田中 昇治 室長



－挨拶－
少年消防クラブ活性化推進会議
秋本敏文委員長



－歓迎のことば－
徳島県 飯泉 嘉門 知事



－選手宣誓－
徳島県 うずしお少年少女消防
クラブ 古瀬 瑛大さん

2日目は、ヨーロッパ青少年消防オリンピックの競技種目を参考に、消防ホースの展開やロープの結索などの消防技術を取り入れた競技形式の合同訓練を行いました。

【クラブ対抗リレー】

午前中は、1クラブ5名により、筒先をバトンとして、各障害をクリアしていくリレー競技を実施しました。



【クラブ対抗障害物競走】

午後は、指揮者1名を含む5名により、コース上の障害物を越えながらホースを展張・延長し、全員でゴールを目指す競技を実施しました。



参加クラブの中には、地元の消防署や消防団の方から指導を受けて練習に励んできたクラブもあり、練習の成果が発揮できるよう一生懸命取り組んでいました。

【合同訓練の結果】

第1位	浦安市少年消防団（千葉県）
第2位	志津川中学校少年防災クラブ（宮城県）
第3位	大和市少年消防団（神奈川県）
第4位	厚南地区少年消防クラブ（山口県）
第5位	三郷市少年消防クラブ（埼玉県）



2連覇を達成した浦安市少年消防団



—表彰式—
消防庁からトロフィーを贈呈

—表彰式—
日本消防協会から副賞を贈呈

2種類の競技における総合得点に基づき、上位5クラブにはトロフィーのほか、共催団体である公益財団法人日本消防協会から副賞が贈呈されました。



—表彰式—
上位入賞5クラブの代表



—激励のこたば—
徳島県危機管理部長
折野 好信 部長



—決意表明—
東京都 芝消防少年団
飯塚 翔太 さん



—閉会のこたば—
徳島県消防協会
井住 正三 会長

【2日目】 8月1日（木）

時間	内容
18:40～	【避難所での口腔内ケアについて】
19:00～	【段ボールを使用した工作について】

合同訓練後には、歯科衛生士から避難生活における口腔内ケアの重要性について指導を受けるとともに、徳島県防災人材育成センター職員から段ボール工作について教わり、段ボールの強度や取り扱い時の留意点等を学びました。



—避難所での口腔内ケア—
徳島県歯科衛生士会
森山 聡美 講師



—段ボールを使用した工作—
徳島県防災人材育成センター
田中 伸幸 課長補佐

【2日目】 8月1日（木）

時間	内容
19:20～	【段ボールハウス作り】
22:00～	【就寝】

段ボール工作について学んだ後に、他のクラブ員とチームを組み、班毎に段ボールハウスを作る避難所体験を行いました。今回は、テントマットの代わりに気泡緩衝材を床に敷き、その上に段ボールハウスを組み立てました。



－段ボールハウスづくり－
他のクラブ員と協力し、段ボールハウスづくりを進めます



－段ボールハウスづくり－
アイデアを出し合い、壁を補強



－段ボールハウスづくり－
仕切りを作成し、
個人スペースを確保



－段ボールハウスづくり－
22:00 就寝 段ボールハウスで
一晩を過ごしました

クラブ員たちでアイデアを出し合い、余った段ボールで部屋の仕切りを作るなど、様々な工夫が見られました。完成した段ボールハウスに宿泊することで、集団生活の大変さを理解するとともに、互いに協力し合うことの大切さを学びました。

【3日目】 8月2日（金）

時間	内容
7:00～	【片付け／朝食】
8:30～	【徳島県内の小・中学校による防災活動報告／消防団等との交流会】
10:30～	【解散式】

最終日の3日目は、徳島県内の小・中学校による防災活動の報告とともに、徳島県内の消防団の皆さんから災害の教訓や日頃の活動などについて学び、それぞれの活動について理解を深めました。

交流大会に参加したクラブ員の皆さんには、交流大会での体験を活かし、今後の活動に更に励んでいただき、家庭や学校あるいは地域で、学んだことを共有し、防火・防災の輪を広げていくリーダーとして活躍されることを期待しています。

ご協力いただきました関係者の皆さま、本当にありがとうございました。



－来賓挨拶－
徳島市
遠藤 彰良 市長



－防災活動報告－
松茂町立長原小学校



－防災活動報告－
つるぎ町立貞光中学校



－消防団員との交流－
徳島県内消防団員のみなさん



－クラブ員代表挨拶－
千葉県 浦安市少年消防団
宝 桃子 さん



－主催者挨拶－
消防庁地域防災室
藤ノ木 大祐 課長補佐